

令和2年5月8日

所属長各位  
科目責任者各位

副学長 大槻 マミ太郎  
教務委員長 松村 正巳

COVID-19 対応について -第5報-

日頃より医学部学生への教育と指導に多大なるご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、COVID-19の感染拡大に伴う教務委員会としての対応については、これまで第4報までを発出しお知らせしてきたところです。令和2年5月7日に開催された臨時の教務委員会において、さらなる対応として、下記の事項が決定しましたのでお知らせします。

困難な時期が続きますが、皆様のご協力をいただきながら乗り切りたいと考えております。

以上、よろしくお願い申し上げます。

記

1 対面型授業の中止について

1学期は対面型の授業は中止したうえで、引き続き e-learning (Moodle) による授業とします。当面、2学期からの対面型授業の再開を目指しますが、今後、COVID-19の収束状況を確認し、再開日の前倒し、又は延期について見直しを行うことがあります。

予定どおり、2学期から授業を再開する際は、8月7日(金)までにメールでアナウンスします。その場合、学生に対しては、周知期間を十分取ることとし、再開の2週間前までに入寮し、観察期間を設けることとします。

2 BSLについて

BSLについても、1学期中は中止としますが、COVID-19の感染拡大が収束に向かわないときは、更に中止期間を延長する判断をすることがあります。

再開する場合は、メールでアナウンスします。その場合、学生に対しては、周知期間を十分取ることとし、再開の2週間前までに入寮し、観察期間を設けることといたします。

なお、BSLについても、引き続き e-learning で対応することとします。

### 3 出席、受験資格、評価について

原則として、e-learning での小テストへの解答やレポート提出をもって授業へ出席したことと見なし、課せられた課題等をこなすことにより、当該授業科目の履修資格を与えるようにしてください。また、評価については、小テストやレポート課題の結果を加味し、総合的に評価してください。

対面型授業のできない期間に行われる試験に関しては、小テストやレポート課題をもって試験の代替としていただき、総合的に評価することとしてください。

本通知に対する問い合わせ先

【成績試験等に関すること】

学事課教務係

【Moodle の操作方法について】

情報センター